

# 豊南小学校・校長室だより (家庭数配布)

令和3年(2021年)7月19日

発行 中森啓之

## 1学期終了です。ありがとうございました！！

明日でいよいよ1学期も終了です。1学期間、保護者の皆様には大変にお世話になりました。ありがとうございました。そして、いよいよ明後日からは35日間の夏休みに入ります。ぜひ、ご家族で楽しい思い出をたくさん作ってください。

さて、この1学期、つくづく感じたこと、それは「**やっぱり人がいちばん大切**」です。昨年度より豊中市内の小中学生全員にタブレットが配布され、タブレットを使っての学習も徐々に進めています。しかし、タブレットはあくまでもツール(道具)であって、教えるのは先生です。そして、教えられるのは子どもです。どちらも「人」なんですね。タブレットさえあれば全て解決！ではありません。

学校の外に目を向けると、近年、AI(人工知能)や自動運転の車の研究・開発が盛んに行われています。各社が競争して開発をしているので、以前からは想像もできなかったようなところまで機械が考え、判断するようになっていきます。でも、やはり「人」が必要です。ある程度のところまでは機械が仕事をしてくれます。しかし、最後は「人」がチェックをしてあげなければなりません。タブレットと同じで、AIや自動運転の車はあくまでもツールであって、やはり「人」の存在は欠かせないのです。

この1学期間、子どもたちどうしのかかわりでも、いろんなことがありました。私が直に目にしたことや、他の先生から情報が入り対応したこと、様々あります。「今日は何もなかったな～」という日は1日もありません。毎日、何かが起こります。私たちが相手にするのは生身の人間ですから当然と言えば当然です。しかし、対応したことで、子どもたちも何らかのことを学んでくれました。(保護者の皆様に様々にご理解とご協力をいただいたことも多かったです。感謝申し上げます。)

以前にもこの場で述べましたが、私の先輩が教えてくれたことに「ダイヤモンドはダイヤモンドでしか磨けないのと同じで、人は人の中でしか磨かれない。」があります。1人の人間が成長していくためには、どうしても他の人の存在が欠かせません。ここでもやはり「人」が必要となるのです。

夏休みの間は、学校での子どもたちどうしのかかわりはなくなります。その分、各ご家庭にご負担をおかけすることになりますが、どうぞ、日頃にも増して子どもたちに積極的にかかわり、保護者の皆様が子どもたちを磨いてあげてください。そして、2学期の初めには、いちだんと成長した子どもたちに会えることを楽しみにして、1学期の校長室だよりを終了と致します。

1学期間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

ありがとうございました



## ◇花火&きもだめし大会

今年度の6年生は、5年生での林間学舎を、残念ながら経験していません。そこで、PTA運営委員会の皆様が、卒業へ向けての思い出作りを目的として「**花火&きもだめし大会**」(7/23)を企画してくださいました。現在、着々と準備を進めているところです。企画していただく以上は絶対に成功させたいという思いで、私も微力ながら協力をさせてもらっています。詳しいところは秘密ですが、6年生の皆さん、ぜひ、楽しみにしておいてください。



## ◇あつまれ！元気な豊南小の子どもたち

5・6年生の保健給食委員会が、「外で運動することで元気な体を作ろう！」を目標として、「**あつまれ！元気な豊南小の子どもたち**」をやってくれました。1・2年生の子どもたちを招待し、おにごっこをやらせようという企画です。

7月14日(水)の20分休み、運動場に集合。まず、保健給食委員会のメンバーが説明をします。そして、合図とともにスタート。1・2年生の子どもたちが、元気に飛び出していきました。しばらくすると、これも委員会のメンバーの合図でおにの交代です。どの顔も本当に楽しそうでした。おにごっこが終わり、委員会のメンバーが最後のあいさつをすると、1・2年生の間から「ありがとうございました。」や、「またやって～。」と声がかかりました。普段、あまりかかわることのない学年どうしがともに行う企画、とても素晴らしいですね。このような異学年の交流を、これからもどんどん進めたいと思います。



委員会メンバーが前に。



1・2年生が説明を聞きます。



おにごっこは、いい写真が撮れませんでした。(ごめんなさい。)代わりにイラストをご覧ください